

治療スケジュール

*レジメン名	Pmab+mFOLFOX6療法(14日間)(大腸)									
*投与量・投与日	レボホリナート200mg/m ² d1、オキサリプラチン85mg/m ² d1、5Fu400mg/m ² d1、5Fu2400mg/m ² d1、ベクティビックス6mg/kg									
*手技	癌	*薬品名・*用法・コメント・*休薬完了	*数量	*単位	点滴時間・点滴速度	d(1)	d(14)	d()	d()	d()
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生食注シリンジ 1日1回 開始時 CVポートフラッシュ	10	mL		○				
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液 デキサート注射液 グラニセトロン 1mg 1日1回 メイン①	50 9.9 1	mL mg A	15分	○ ○ ○				
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液 ボラミン注 1日1回 メイン②	50 1	mL A	15分	○ ○				
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	☆	生理食塩液 ベクティビックス 1日1回 メイン③ 0.2又は0.22µmフィルター使用 ベクティビックス開始から2時間要観察 無菌製剤処理料1	100 6	mL mg/kg	60分	○ ○				
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液 1日1回 メイン④	50	mL	15分	○				
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		5%ブドウ糖注 レボホリナート点滴注 1日1回 側管⑤	250 200	mL mg/m ²	2時間	○ ○				
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	☆	5%ブドウ糖注 オキサリプラチン点滴静注液 1日1回 メイン⑤ 側管⑤と併流 無菌製剤処理料1	250 85	mL mg/m ²	2時間	○ ○				
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	☆	生理食塩液 フルオロウラシル 1日1回 メイン⑥ 無菌製剤処理料1	50 400	mL mg/m ²	5分	○ ○				
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	☆	生理食塩液 フルオロウラシル 1日1回 全量140mLに。(トレフューザー typeT) メイン⑦ 無菌製剤処理料1 携帯型ディスポーザブル注入ポンプ(化学療法用) 休薬完了	100 2400	mL mg/m ²	46時間 3.7mL/h	○ ○				●
		以下別オーダー								
内服		デカドロン錠(0.5mg) 1日2回 朝昼食後	16	錠	d2,3					